



つばさ

唐津市立北波多中学校

— 令和6年11月28日 —
第18号 文責 校長 渡辺 景輔

〒847-1201 唐津市北波多徳須恵 303
Tel 0955-64-2009

【学校教育目標】

「**自他を大切にし 互いを認め合い 共に高め合う生徒の育成**」

◇各種教室を行っています◇

① 11月20日（水）に1年生において、「防煙教室」「薬物乱用防止教室」を実施しました。当日は、学校医である北波多市民病院の大野每子先生に来ていただき、タバコに関するクイズを交えながら、タバコの害だけではなく、喫煙が他の病気を引き起こす原因となること等、お話をしていただきました。また、薬物に関しては、薬物の恐ろしさなどさまざまな角度からお話をしていただきました。その中でも、特に10代のオーバードーズが増加していることを大野先生は懸念されていました。生徒たちは、しっかりと話を聞き、自分事として考えることができていました。



② 11月22日（金）には、「交通安全教室」「防犯教室」を行いました。当日は、唐津警察署交通課・生活安全課から1名ずつ来ていただき、講話を聴きました。

「交通安全教室」については、主に子どもたちの身近な乗り物である自転車の乗り方や自転車事故について話がありました。

＊自転車のヘルメットは、努力義務となっていますので、普段から自転車に乗る際は、ヘルメットを着用しましょう。

＊スマホを使いながらなど、「ながら運転」が厳罰化されました。実際に佐賀県内でもスマホで通話中の学生が摘発されています。「ながら運転」は絶対にしてはいけません。

「防犯教室」については、右のように様々な角度から、インターネット・SNSの危険性について話をしていただきました。また、SNSで実行犯を募集する手口による犯罪の「被害者」にも「加害者」にもならないために、知っておきたいことも話していただきました。



＊「闇バイト」・・・5人に1人が少年だそうです。

＊「SNS」・・・利便性が高いほど、危険性も高くなるため、十分に注意が必要。

＊「Wi-Fi」・・・PWなしの無料Wi-Fiは、個人情報抜き取られる可能性がある。

今回の話の内容は、大人の私達も注意すべき内容でした。あらゆるセキュリティの脅威に対して共通していることは、「基本の対策をしっかり行うこと」です。普段からセキュリティの意識を高めることが必要です。

- 不審なメールやウェブサイトは開かない
 - 信頼できないソフトウェアをインストールしない
 - パスワードは適切に設定・管理する
 - セキュリティに関する情報を常に入手し、リテラシーを高める
- (「新時代のサイバー犯罪徹底攻略 BOOK」全国防犯協会連合会より)

◇ 原子力防災訓練(屋内退避訓練)を行いました ◇

11月21日(木)に原子力防災訓練(屋内退避訓練)を実施しました。原子力災害時は、公共機関からの正しい情報や指示を待って、あせらずに落ち着いて行動することが重要です。また、家の中に入る「屋内退避」が安全への第一歩と言われています。万が一、原子力発電所から放射性物質の放出があった場合、屋外で行動していると、被爆の危険が高まる恐れがあるからです。慌ててみんなが一斉に遠くへ避難しようとするとうるいや事故などを招き、かえって危険が高まる恐れがあります。

【屋内退避のポイント】

- ① 自宅や職場、公共施設など、近くの建物(屋内)に入りましょう。
- ② ドアや窓を全て閉めましょう。
- ③ 換気扇を止めましょう。(外気を屋内に入れない)
- ④ 外にいた人は手と顔をよく洗いましょう。

(「佐賀県危機管理防災課冊子」より)

◇ 小中連携研修会！ ◇

11月27日(水)、小学校の先生方に中学校の授業を見ていただきました。当日は、1年生は技術、2年生は英語、3年生は音楽の授業公開でした。小中で互いの授業の様子を参観することで、現在の北波多の子どもたちには何が必要なのかを考え、共通認識のもと、日頃の授業実践に取り組むことを目的としています。参観後には、小中学校の職員同士で意見交換を行い、今後の指導の参考となる話をすることができました。



◇ 12月の主な行事予定 ◇ ※行事予定は変更になる場合もあります。

日	曜	おもな行事	日	曜	おもな行事
4	水	生徒集会	19	木	生徒専門委員会
9	月	3年生実力テスト～10日	20	金	1年生性教育講演会
11	水	メッセージカード下書き	24	火	2学期終業式(給食なし)
17	火	メッセージカードづくり	1/8(水) 3学期始業式		